

令和元年6月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和元年6月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「金属製品」などが増加したものの、「自動車の部分品」、「重電機器」、「電気回路等の機器」などが減少したことから対前年同月比10.7%の減少となった。また、輸入は「重電機器」、「自動車の部分品」などが減少したものの、「事務用機器」、「音響・映像機器（含部品）」、「航空機類」などが増加したことから、同6.1%の増加となった。

その結果、差引額は7億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	858億円	▲10.7%	852億円	+6.1%	7億円	▲95.8%
	3カ月連続の減少		2カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)半導体等電子部品	91億円	+37.3%	輸入	増加品目	(1)事務用機器	29億円	+108.3%
		(2)金属製品	33億円	+28.3%			(2)音響・映像機器（含部品）	24億円	+71.8%
		(3)電気計測機器	72億円	+5.7%			(3)航空機類	55億円	+22.6%
	減少品目	(1)自動車の部分品	31億円	▲68.9%		減少品目	(1)重電機器	9億円	▲32.8%
		(2)重電機器	9億円	▲57.1%			(2)自動車の部分品	9億円	▲32.4%
		(3)電気回路等の機器	34億円	▲25.4%			(3)コック・弁類	10億円	▲22.9%
主要地域 増減		EU、アジア、アメリカが減少			主要地域 増減		アメリカ、EU、アジアが増加		

（参考）ドルレート・・・109.05円（前年 109.86円）0.7%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。